

「簡易な施工計画」作成の注意点

総務省が進める「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」により、徳島県電子入札システムでは、平成29年7月1日より一太郎ファイルの取扱いができなくなりました。

このため、総合評価（簡易な施工計画）申請書（様式2）の標準様式をワードファイルに変更しています。

平成29年7月1日以降に簡易な施工計画を「一太郎」で作成して申請する場合は、**PDF形式に変換**して申請してください。

なお、簡易な施工計画をワードファイルで作成した場合も、なるべく**PDF形式にて提出**するようにしてください。

商号又は名称：_____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R7波土 浅川港海岸（浅川地区）海・浅川 水門扉体据付工事

評 価 項 目	「品質・施工の確認方法、管理方法」の適切性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>当工事は、浅川港海岸に至る浦上川河口において津波水門を整備するにあたり、別工事において4分割で製作されたステンレス製の扉体を現地まで輸送、河川内の両側に設置した仮設の架台上へ搬入し、仮組、現場溶接により一体化を行い、開閉機と連結を行う工事である。</p> <p>主部材となる扉体は、現場までの運搬や河川内の架台上への搬入においては、もらい錆防止や変形、損傷が生じないこと、また、扉体の一体化においては組立精度の向上が必要である。</p> <p>また、構造物の長寿命化のために重要となるステンレス製扉体の現場溶接においては、品質の確保に関し配慮が必要である。</p> <p>これらを踏まえ、次の全ての事項について具体的に記述すること。</p> <ul style="list-style-type: none">①現場までの運搬や河川内の架台への搬入における扉体の品質確保のための方策と実施方法②河川内の架台に搬入した扉体の一体化における組立精度向上のための方策と実施方法③ステンレス製扉体の現場溶接における品質確保のための方策と実施方法	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

商号又は名称：_____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R7波土 浅川港海岸（浅川地区）海・浅川 水門扉体据付工事

評価項目	「品質・施工の確認方法，管理方法」の適切性
------	-----------------------

具体的な施工計画

①現場までの運搬や河川内の架台への搬入における扉体の品質確保のための方策と実施方法

②河川内の架台に搬入した扉体の一体化における組立精度向上のための方策と実施方法

③ステンレス製扉体の現場溶接における品質確保のための方策と実施方法

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

商号又は名称：_____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R7波土 浅川港海岸（浅川地区）海・浅川 水門扉体据付工事

評 価 項 目	「施工上配慮すべき事項」の適切性
---------	------------------

具体的な施工計画

当工事は、浅川港海岸に至る浦上川河口において津波水門を整備する工事であり、地域の生活道路である町道と浦上川に挟まれた狭小な施工ヤードで、クレーン組立・解体や扉体の荷下ろしを行い、急な出水の恐れがある河川内で扉体の組立から据付を行う工事である。

このため、クレーン組立・解体や扉体の荷下ろし時には町道の通行規制を伴うことから、町道を利用している周辺住民や漁業関係者への通行規制の周知や昼夜の町道利用者への交通安全対策の配慮が必要となる。

また、近年は線状降水帯による局所的豪雨で河川の水位が突然上昇することがあることから、気象や河川水位の状況把握や水位上昇時に河川内で作業をしている者への伝達、また、これらの対応方法については現場にいる作業員全体で情報共有するなど、河川内にいる作業員の安全対策に配慮が必要である。

さらに、建設産業の担い手の育成・確保の観点から、この工事の施工においては、県民の建設産業への関心を深めるための取組や、建設現場のイメージアップのほか、働きやすい就労環境の創出に取り組むこととしている。そのためには、効果的な取組の提案や、実施に向けての具体的な方策等が求められる。

これらのことを踏まえて、次の全ての事項について具体的に記述すること。

①通行規制に関する周辺住民、漁業関係者への周知方法や町道利用者の安全確保のための配慮事項

②異常気象による河川水位の上昇に対して、河川内にいる作業員の安全対策について配慮すべき事項

③建設産業の担い手の確保・育成につながる現場環境改善等の取組

※③の申請について、契約後に実施の是非を受発注者で協議し、有効な取組みとして実施することとした提案については、その費用を変更契約の対象とする（入札額には含めないこと）。

※③の申請について、受注後、受注者の責によらない理由により実施ができないと判断できる場合は、受注者は「同等又は同等以上」の履行義務を負わない。

商号又は名称：_____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R7波土 浅川港海岸（浅川地区）海・浅川 水門扉体据付工事

評価項目	「施工上配慮すべき事項」の適切性
------	------------------

具体的な施工計画

①通行規制に関する周辺住民、漁業関係者への周知方法や町道利用者の安全確保のための配慮事項

②異常気象による河川水位の上昇に対して、河川内にいる作業員の安全対策について配慮すべき事項

③ 建設産業の担い手の確保・育成につながる現場環境改善等の取組

<記述上の留意点>

商号又は名称： _____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名： **ROO OOOOO工事** ←※工事名が間違っていないか確認を！

評 価 項 目	「施工上の課題への対応」の的確性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>〇〇ということ（工事特性）に鑑み、〇〇する観点から、次の事項について記述すること。</p> <p>① 〇〇・・・ ② △△・・・ ③ ■■・・・ ④ ××・・・</p> <p>※①～④の記述に対して、他の項目で評価することはないので、 テーマに沿った記述になっているか、再確認すること</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>特に具体的な施工計画（「工程管理」の適切性に係る「簡易な施工計画（補足：工程表）」を除く。）を記述する枠（以下「記述枠」という。）内の文字の大きさの規格は10.5ポイント以上とする。</p> <p>なお、「記述枠」の規格値は縦21.0cm、横17.0cm以内とし、55行以内で規格値以内の「記述枠」内にアンダーラインを使用しないで記述することとし、アンダーラインを使用して記述した箇所については、評価の対象としないので注意すること。</p> <p>また、執行機関での印刷結果において、以下の項目に一つでも該当する場合は、「記述枠」内の全ての記述を評価の対象外とする。</p> <p>① 文字の大きさが明らかに10.5ポイントを下回る場合 ② 「記述枠」が縦・横いずれか一方でも規格値から5mmを超えて大きい場合 ③ 「記述枠」内に56行以上の記述がある場合 ④ A4版でない場合 ⑤ 指定の枚数を超えて記述している場合</p> <p>注1：手書きの場合も同様とする。 注2：文字のうち、写真・図・表等（以下「図表等」という。）の表題、図表等と一体とみなすことができる名称等、また、英数字・単位・記号・カタカナ等は上記①の対象外とする。 注3：「記述枠」内に県が記載している文章については、テーマ番号以外は削除しても良いが、記載が残っている場合は、行数に含める。 注4：空白行は、行数に含めない。 注5：写真・図は行数に含めないが、表中の行は行数に含める。</p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;"><記述枠：縦21cm×横17cm以内に制限></p>	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。